

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	華達屋 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	新築工事	
所在地	彦根市高宮町	
竣工年月日	2019	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>
	1階床面積	57.97 m <sup>2</sup>
	2階床面積	56.31 m <sup>2</sup>
	3階床面積	- m <sup>2</sup>
	延べ床面積	114.28 m <sup>2</sup> (A)
開口部の仕様	窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
過気量を測定した位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施設)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と家の間を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	付帯レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に閉めた状態	なし	
測定対象外にした部分(空洞)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
吹き抜け・床下・小部屋などの測定対象の積目床面積		24.67 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 138.95 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>i</sub> = m <sup>3</sup> (測定時数を決めるときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社サーベックス	事業所 登録番号	1506	測定者	真橋 宏	登録番号	07203-18
所在地	東大阪市吉岡本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2281 (遮断層による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 圧差および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用した						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2019年8月8日 8時30分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s			(参考)
	室内温度	32 ℃	風向				(参考)
	外気温度	32.4 ℃	風速測定位置				(参考)
			気圧	hPa			(参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差- $\Delta P(Pa)$	21.2	30.7	43.0	50.6	64.3					
透気量- $Q(m^3/h)$	49	70	96	111	135					

隙間特性値: $n$ ( $1 < n < 2$ )	1.09
透気率 ( $\Delta P=1Pa$ 時の透気量): $a$	3.0 $m^3/h \cdot Pa^{1/n}$
$\Delta P=9.8Pa$ における透気量: $Q_{9.8}$	24.3 $m^3/h$
係数: $b$	0.675
総相当隙間面積: $a_A(cm^2)$	16 $cm^2$
相当隙間面積: $C(cm^2/m^2)$	0.1 $cm^2/m^2$

